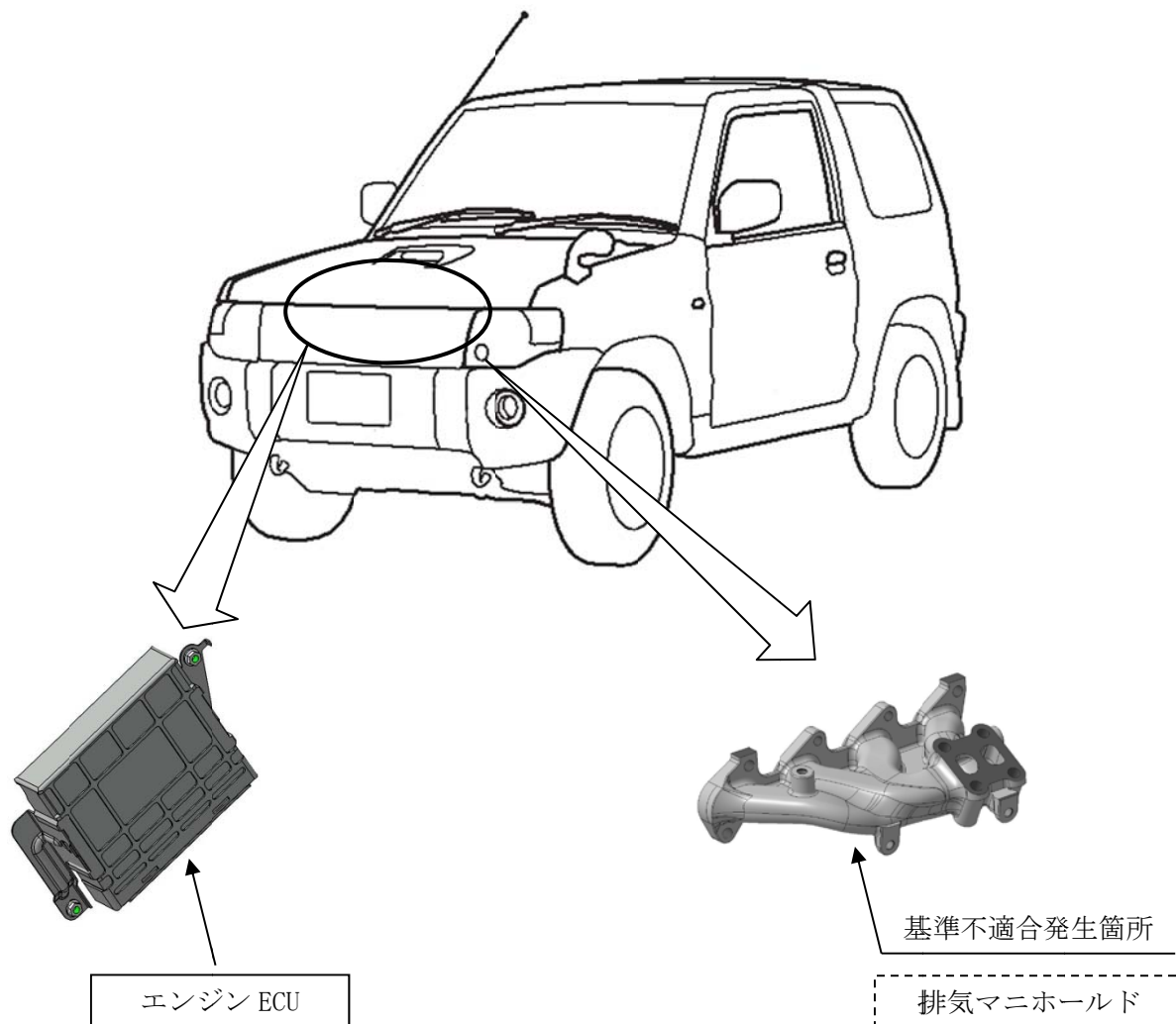


改善箇所説明図①、②



- ①過給機付車のエンジンECUの制御プログラムにおいて、燃料噴射量の設定が不適切なため、中高回転・高負荷域で走行すると排気ガス温度が著しく高くなることもある。そのため、そのまま使用を続けると熱疲労により排気マニホールドに亀裂が生じ、排気ガス漏れに至るおそれがある。
- ②過給機付車のエンジンECUの制御プログラムにおいて、ノッキングの制御データが不適切なため、ノッキングを誤検知し、点火時期が遅れ、排気ガス温度が著しく高くなることもある。そのため、そのまま使用を続けると熱疲労により排気マニホールドに亀裂が生じ、排気ガス漏れに至るおそれがある。

改善の内容

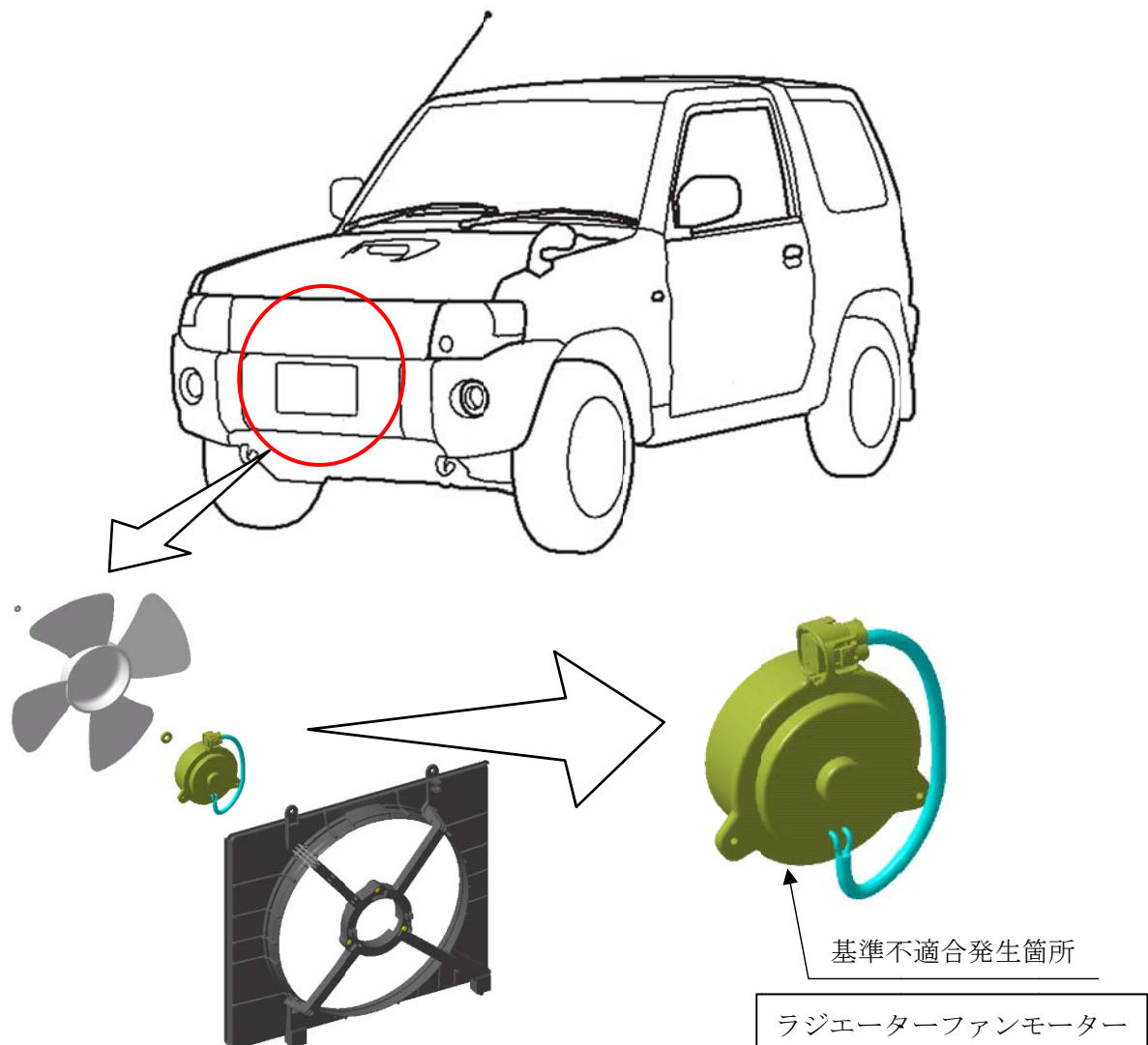
- ①全車両、エンジンECUの燃料噴射量制御プログラムを対策仕様書き替え、またはエンジンECUを対策品に交換する。また、全車両、排気マニホールドを新品に交換する。
- ②全車両、エンジンECUのノッキング制御プログラムを対策仕様書き替え、またはエンジンECUを対策品に交換する。また、全車両、排気マニホールドを新品に交換する。

注：図中の 内は、プログラムを書き替え、または交換する部品を示す。

図中の 内は、交換する部品を示す。

識別：助手席ドアローヒンジのドア側取付けボルト（上側）の頭部に白または黄色ペイントを塗布する。

改善箇所説明図③



ラジエーターファンモーターにおいて、ブラシの材質が不適切なため、ブラシが吸湿して膨張することにより、接触不良となり、ラジエーターファンモーターが停止することがある。そのため、エアコンの効き不良や冷却水の水温上昇が生じ、そのまま使用を続けると、オーバーヒートやエンストに至るおそれがある。

改善の内容

全車両、ラジエーターファンモーターを対策品に交換する。

注：図中の 内は、交換する部品を示す。

識別：助手席ドアローヒンジのドア側取付けボルト（上側）の頭部に白または黄色ペイントを塗布する。